本校は 文部科学大臣が指定した**学校法人の高等専修学校**です。
大学入学資格付与指定校であり、本校修了者は大学入学に関して、**高等学校卒業者と同等以上の学力がある**と認められ、**国内・海外の大学を受験**することができます。

The gateway to universities across the world

「世界中」に広がる大学への進路

国内大学へ進学する場合

国内大学への進学をめざす場合、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、国際バカロレア選抜の４つの方法があります。本校の教育は、国際教育や探究教育で個々の生徒が知識を深めながら自己肯定感を育む特徴あるカリキュラムとなっています。従って本校では、IBコースの生徒にはIB選抜を、ILAコースの生徒には総合型選抜(旧AO入試)を推奨しています。

■総合型選抜
条件を満たせば誰でも出願できる選抜方式です。大学が求める人物像(アドミッション・ポリシー)に合う人物を入学させるために、国公立大の一部、私立大のほとんどが導入しています。

■IB入試
IB入試とは「IBDP生専用」の、IBDPを取得した全ての学生に受験資格が与えられる入試制度です。各大学、各学部によって条件が異なりますので、早めの情報収集と目標設定が大切です。

海外大学へ進学する場合

日本からの海外大学への進学者は増加傾向にあります。
英語圏である米国・英国・カナダ・オーストラリア・ニュージーランドが中心ですが、現在は台湾、韓国、中国のアジア諸国への進学も増えてきています。また、ヨーロッパには英語で単位が取得でき、さらに授業料の安い大学も数多く、これから注目されます。

■IB入試
国際バカロレアは、国際的に通用する大学入学資格として世界の多くの国々の大学で幅広く受け入れられています。海外の大学入学者選抜では、1800以上の大学で国際バカロレアを活用した入学審査システムが採用されています。IBDPはあくまで入学を希望する際の資格の1つで、ほかに、その国や大学で定めている試験のスコア等も必要とはなりますが、国際バカロレア資格で進学できる大学は世界各国で増加中です。

■ILAコースからの海外大学進学
ILAコースで学んだ生徒も海外の大学に出願することができます。できるだけ早く目標の大学を選び、求められる学力や語学力を身につけながら準備する必要があります。

■英語能力試験証明書
総合型選抜に不可欠な証明書の一つです。国内大学への進学には英検・TOEFLが、海外の大学進学にはTOEFLやIELTSが必要です。

学校法人 PSTアカデミー
校名とシンボルマークの由来

空に羽ばたく鳳凰の姿を『PSTA』の文字で象ったシンボルマークです。
２色の羽は、赤い羽根で沖縄の太陽のように熱い情熱を、青い羽根で沖縄の海のように広く冷静な思考力を表しています。
また3つの尾羽には、平和、自然環境、そして沖縄の独特な歴史・文化への想いを込めています。これらを理解し、行動することのできる人材育成に取り組むPSTA(OIS)の理念と哲学を具現化しています。

OIS Group

お問い合わせ 沖縄国際学院 高等専修学校
〒901-0611 沖縄県南城市玉城富里143番地

CONTACT OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL
143 Fusato, Tamagusuku, Nanjo-city, Okinawa 901-0611 JAPAN

098(948)7740
admission-center@ois-edu.com

OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL 沖縄で唯一 国際バカロレア(IB)一貫教育	保育・幼稚部 那覇キャンパス	初等部 南城キャンパス	中等部 南城キャンパス	高等部 南城キャンパス	学校法人 PSTアカデミー 沖縄国際学院 高等専修学校 大学入学資格付与 指定校

公式ウェブサイト ●カリキュラム ●スクールライフ ●最新情報 ほか

学校説明会 ●個別入学相談 ●資料のご請求 ●学校見学 ほか

最新情報

OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL

学校法人 PSTアカデミー

沖縄国際学院 高等専修学校

2024-2025

IB World School
国際バカロレア認定校

The first school in Okinawa to be authorized to offer all of the IB programmes from PYP to DP

沖縄唯一の『IB教育一貫校』

OIS高等部(沖縄国際学院高等専修学校)は、2期生を輩出しました。
彼ら、彼女らと有意義で実りある時を過ごし、海外・国内の名だたる大学へと送り出してきた経験と実績。それはまた、私たち自身が国際バカロレア教育の探究学習の真価に改めて共鳴共感し、誇りを深める契機ともなりました。
そしてもちろん、大学進学はゴールではありません。大切なことは「自分がいかに生きていくか」を奥深く探究することです。そこから生まれるInnovation(変革)できる頭脳と、信じる道を行く行動力を無限に成長させていくことです。
私たちは、皆さんがより良いグローバル社会の創造者となることを信じています。

OIS's High School Department (Secondary School) has produced it's second cohort of graduates.
Our experience and success in educating our graduates and sending them off to top universities in both Japan and abroad has become an opportunity to further reflect on the value of IB inquiry-based pedagory.
That being said, what is more important than university admissions is the development of students who take action and can think innovatively through careful inquiry into how they chose to live.
We welcome you all as fellows striving to create an improved global society.

Director/Principal Masato Chinen
理事長／校長 知念 正人

『真理の探究者』となれ *Be a Seeker of Truth!*

Philosophy

学校法人 PSTアカデミーの理念

全ての学習者が「真理の探究者」と成るべく、教育という視点で民族・国籍・言語・宗教・政治の違いを超えて、お互いを理解し、尊重し、交流を図りながら学習者自ら課題を見出し、考え、行動し、社会へより良い変革をもたらすことを志高く掲げるグローバルエリートを育てます。

Mission

学校法人 PSTアカデミーの使命

私達の教育は「人権と平和」、「自然環境との共生」、「多文化理解」の3つを基軸とした探究教育を力強く推進するために、「地域から国際社会を理解する力」、「コミュニケーション力」、「論理的思考」、「数理的分析力」、「ICT・AI スキル」、「批判的・創造的思考」、「高度な倫理観」を各教科間で連携する教育カリキュラムを提供します。

人・心・自然 そして健康と長寿の島
〈ブルーゾーン・沖縄〉をグローバル教育の舞台に

High Standard Global Education in Okinawa: The island and its people known for good health, longevity, beautiful nature and oceans (one of the Blue Zones in the world), and mindfulness.

世界中で活躍する「国際教養人」を育てるために なくてはならない環境 —— それが「沖縄」です

沖縄にあるもの、それは
人の心の豊かさ
平和を尊ぶ概念
自然とのゆたかな共生
歴史・文化の継承と誇り
異文化・多様性への敬意
グローバルな人材教育の歴史

Okinawa embodies…
・Open-mindedness
・Honor in universal peace
・Preservation of nature
・A unique heritage, History and culture
・Reverence for multicultural diversity
・A history of international relations

What is Blue Zone? 「ブルーゾーン」とは？

健康で長寿な人々が数多く居住する地域の総称です。
この概念はベルギーの人口学者／ミシェル・ブーランとイタリアの医師／ジャンニ・ペスが、長寿者が多いイタリア・サルデーニャ島のバルバギア地方の地図上に「青色マーカー」で印をつけたことに由来します。

- イタリア・サルディーニャ
- 日本・沖縄　●アメリカ・カリフォルニア州・ロマリンダ
- コスタリカ・ニコヤ半島　●ギリシャ・イカリア島

Students come from all over the world in search of international standards of education

「国際基準の教育」を求めて 世界中から生徒が集う

速く・確実に伸ばす少人数指導

本校では少人数制のクラス編成を導入しています。
質の高い学習と向き合うためのアドバンテージとして、生徒からも保護者からも高く評価されています。
少人数だからこそ、生徒がお互いに気づき合い、理解し合い、励まし合いながら学ぶ姿勢が身につきます。この有利性を活かして教師も生徒一人ひとりの知識や能力の進化を的確なタイミングで存分に支援します。

マルチリンガリズムをめざして

マルチリンガリズムとは複数の言語でコミュニケーションできる能力です。生徒の言語能力を伸ばし高めることは、本校の教師全員の使命と責任です。母語・英語・日本語の多言語教育を通じて国際的な視野を広げ、さまざまな世界観を理解していきます。 英語の運用能力を同一基準で測るCEFRを指標とし、年間を通してTOEFL、IELTs、APTIS、英検の模試も導入しながら、海外大学が求める高度な語学能力を習得していきます。

偏差値に惑わされるな。
「君はどう生きるか」

Don't measure your potential by Standard Deviation
How Can I Contribute to Our Future World?

私たちはOISの高等部で学び、「国際社会で活躍していく未来の自分」にチャレンジしました。
その「頑張りの証し」として、日本や、世界各国の多くの大学から合格通知をいただきました。

2024【第二期生】合格実績

海外大学 ※参考出典［2024 THE世界大学ランキング］

- ◆ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ) ※世界41位
- ◆センテニアル・カレッジ (カナダ)
- ◆モナッシュ大学 (オーストラリア) ※世界54位
- ◆シドニー工科大学 (オーストラリア)
- ◆クイーンズランド工科大学 (オーストラリア)
- ◆ロイヤルメルボルン工科大学 (オーストラリア)
- ◆香港科技大学 (香港) ※世界64位
- ◆香港教育大学 (香港)
- ◆オークランド工科大学 (ニュージーランド)
- ◆リンカーン大学 (ニュージーランド)
- ◆カンタベリー大学 (ニュージーランド)
- ◆ニュージーランド・スクール・オブ・フード&ワイン (ニュージーランド)

国内大学

- ◆国際基督教大学(ICU)　教養学部
- ◆法政大学　経済学部
- ◆立命館大学　グローバル教養学部
- ◆立命館アジア太平洋大学　国際経営学部
- ◆武蔵野大学　薬学部
- ◆横浜薬科大学　薬学部

2023【第一期生】合格実績

海外大学 ※参考出典［2023 THE世界大学ランキング］

- ◆トロント大学 (カナダ) ※世界18位
- ◆マギル大学 (カナダ) ※世界31位
- ◆メルボルン大学 (オーストラリア) ※世界33位
- ◆シドニー大学 (オーストラリア) ※世界11位
- ◆バーミンガム大学 (イギリス)
- ◆エセック・ビジネススクール (シンガポール)
- ◆カリフォルニア州立大学ノースリッジ校 (アメリカ)
- ◆ハワイ パシフィック大学 (アメリカ)
- ◆カピオラニ コミュニティカレッジ (アメリカ)

国内大学

- ◆早稲田大学　国際教養学部
- ◆早稲田大学　社会科学部
- ◆上智大学　国際教養学部
- ◆上智大学　経済学部

「一人ひとりの進学」を万全にサポート

OISの進路・進学指導は Academic Guidance と呼ばれます。担当者はアカデミックカウンセラーとしての立場で、「偏差値」だけでの進路指導は行いません。OISのアカデミックカウンセラーは、大学進学計画の非常に重要な役割を担っています。カウンセラーが生徒のことをよく知っているほど、最適な大学の提案や、キャリアに関するアドバイスにおいて、より戦略的な指導を果たすことができます。カウンセラーは常に豊富な経験と最新の情報を持ち、生徒が認識するものより、はるかに多くの大学やキャリアパスに精通して、彼らに可能性にあふれた未開拓の選択肢を提供します。
本校の生徒たちは、大学への出願を始める前にカウンセラーの専門知識を活用して、学校の規模・地域・希望に添った学習コースなどをじっくりと話し合います。
生徒とのこうした緊密で親身な伴走体制によって、一人ひとりの「成功感」と「さらなる向上心」を満たす数多くの進学実績を実現しています。

「世界への扉」が開かれるIBDP認定試験へのチャレンジ

The International Baccalaureate®(IB) assesses student work as direct evidence of achievement against the stated goals of the Diploma Programme(DP) courses.

OISでは、高校2年・3年次の2年間で国際バカロレア、ディプロマ・プログラム(DP)のカリキュラムを履修し、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)の取得にチャレンジします。

国際バカロレア資格の取得には、DPカリキュラムをすべて履修し、外部評価(国際バカロレア試験等)および内部評価を通じて、45点満点中、原則として24点以上を取得する必要があります。配点は、6科目につき各教科7点(計42点)。さらに、必修要件コア、知の理論と課題論文の評価結果の組み合わせに応じて最大3点が与えられます。

IBDP認定試験は世界中のIB認定校で世界同時に実施されます。5月試験と11月試験があり、4月入学を選択しているOISは11月試験となります。試験はおよそ10月20日～11月10日の期間で実施されます。結果は翌年1月に国際バカロレアより発表されます。生徒はその結果を進学希望大学へ願書として提出し、合否判定を受けることになります。

卒業生の声

知念 仁衣奈さん
- ●モナッシュ大学
- ●国際基督教大学
- ●立命館大学

「文学」が一番好きでした。原作と映画を比べたり、作品が表現しているテーマに関した記事を読んだり、興味のある作品に持論を呈して先生と根拠を探したりする1対1型の授業がとても楽しかったです。
進路を決める上で最も重視したのは、国際性です。今まで以上にグローバルな環境で学びたいと考えていたので、どれだけ留学生がいるのか、どういった提携校があるのかなどを調べました。大学では様々な分野の授業を受講して、ビジネスにおける心理学や、マーケティング戦略について学んでいます。
沖縄には数多くの中国人・韓国人観光客が訪れるので、大学では中国語か韓国語にも挑戦します。
将来は日本と海外の橋渡しの役割を担える仕事に就きたいです。多角的な視野で、多くの人々に良い影響をもたらす企画に携わりながら、どんなときも「人を大切にしていける人間」になりたいです。

池村 信さん
- ●香港科技大学
- ●香港教育大学
- ●クイーンズランド工科大学
- ●シドニー工科大学

数学と理科の授業が楽しくて好きでした。
理系が得意なことに加えて、先生の授業スタイルが斬新でわかりやすかったです。
進路を決める時は、自分がやりたいことや、興味を持てることを最重視しました。将来、自分が本当にやりたいと思える仕事をするために、自分の興味や関心を大切にしたいと考えています。
大学では、様々なプログラミング言語を学んでいきます。そして大学で学んだ知識やスキルを活かして、社会に貢献できるプラスアルファを作り出すことが目標です。学びや経験を活かして、人々の役に立つ技術やサービスを生み出したり、社会問題に取り組んだりすることで、世の中を少しでも良い方向に変えていける自分に、社会に貢献していける存在になりたいと思います。

前里 渉真さん
- ●立命館アジア太平洋大学 国際経営学部

いまのところ大学生活は順調で、不安もありますが楽しく生活しています。
勉強面では、高校の時より課題が多くて、自主学習をする時間が増えたと感じています。OISでレポートなどの書き方をしっかり身につけていたので、1つ1つの課題を順調にクリアすることができています。そして課題以外にも自分が興味を持ったことを自主的に学べています。学ぶためのこうした環境が整っていることに満足しています。私たちに続く後輩のみなさん、大学生になる前に自らの学習スタイルをしっかり確立しておいてください。大学では自習の時間や課題にかかる時間が圧倒的に多くなるので、そこを確立しておけば、ストレスを感じずに効率的に学んでいくことができます。

Going to university　IBディプロマの認定資格を入試に有利に活かせる国内・海外の大学

Japanese Universities
国内の大学へ

国公立大学 全34校	東京大・京都大・筑波大・東京外国語大・東京芸術大・お茶の水女子大・金沢大 名古屋大・東北大・大阪大・岡山大・国際教養大・横浜市立大・大阪市立大 ほか20校
私立大学 全44校	早稲田大・慶應義塾大・工学院大・国際基督教大・順天堂大・上智大・玉川大・東洋大 法政大・立教大・関西学院大・立命館大・近畿大・京都外大・青山学院大　ほか29校

Overseas Universities
海外の大学へ

世界に2500校以上　ハーバード大・ボストン大・ペンシルバニア州立大・コロンビア大
カリフォルニア大ロサンゼルス校(UCLA)・スタンフォード大・カリフォルニア大バークレー校
オックスフォード大・ケンブリッジ大・キングスカレッジロンドン・エジンバラ大・シドニー大
メルボルン大・トロント大・クイーンズランド大・ブリティッシュコロンビア大　ほか世界に多数

受験可能な医・歯・薬・獣医学部

- 医学部 東京医科歯科大・北海道大・筑波大・岡山大・名古屋大・愛知医科大・広島大・鹿児島大
- 歯学部 東京医科歯科大・北海道大・鹿児島大・岡山大・広島大
- 薬学部 北海道大・岡山大・広島大
- 獣医学部 北海道大・鹿児島大

International Baccalaureate Course

IBコース 国際バカロレアコース

真の「国際教養人」となるために

IBコースの授業は世界有数の大学への登竜門です。
その目的は高い倫理感を持って社会にイノベーションを起こす探究力、想像力、多言語で世界に通じるコミュニケーション力、これらを有する人材の育成です。その厳しい学びを見守り、支える教師陣も、旺盛な探究心でIB教育に情熱を持って取り組むプロフェッショナルです。

生徒がめざす卒業時の英語能力 到達目標

CEFR基準

C1 英検1級相当

C1/C2レベルとは
知識量と実用面、双方の技能をバランスよく備え持つ「熟達した言語使用者」

入学初年度は国際バカロレア［MYP5］ミドル・イヤーズ・プログラムの5年目の学習

1年次のGrade10(MYP5)は、DPへの最終準備段階です。
4月から12月は、国際バカロレア・中等教育過程(MYP5)の集大成を行い、この10か月間にIBDPでの履修科目を決定します。
合わせて進学希望大学のガイダンスも始まります。

2年次・3年次は国際バカロレア［DP1］［DP2］ディプロマ・プログラムで真理を探究

MYPで培ってきた多くの知識とスキルは、より深く、より幅広く真理を探究するDPに引き継がれます。DPでは、6つのグループ(教科)と、DP独特の3つのカリキュラムコア(核)をひたむきに探究学習します。
DPの修了前には、国際バカロレア統一試験を受けます。統一試験は45点満点で、24点以上でDPの習得認定を受けることができます。40点以上を獲得すると、世界各国のトップレベルの大学への入学が実現します。

未来を拓く IBコースでの学び

国内の国公立・私立大学へ進学／海外の大学へ進学

- IB資格取得：国際バカロレア ディプロマ・プログラム IB資格取得
- IBDP試験：3年次 国際バカロレア 世界統一試験を受験
- DP：2年次~3年次 国際バカロレア ディプロマ・プログラム
- MYP5：1年次 ミドル・イヤーズ・プログラム 国際バカロレア ディプロマ・プログラムを学ぶための準備

MYP5 Curriculum Pick Up

［パーソナル・プロジェクト］Personal Project

国際バカロレア・ミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)の5年生(高等部1年生)による、集大成の探究プロジェクトです。生徒自身の興味のある分野を約半年にわたって探究し、成果物を創作します。このプロジェクトに挑むことで、学ぶ姿勢が確立し、大学へ進学の礎と、生涯学習者となる自己管理、リサーチ、コミュニケーション、批判的・創造的思考、コラボレーション等の能力を身につけます。発表はアイデア・基準・展開・課題・計画・調査・解決策・進捗状況の報告というプロセスジャーナルにに沿って英語でおこなわれます。

MYP5 Curriculum Pick Up

［アカデミック英語］English for Academic Purposes

IBDPでは英検1級レベル(CEFR C1)の英語力を駆使して、アカデミックな論説文を書く力が求められます。さまざまな文書を書くためには、その文書に適した語彙力と、正しい文法力が必要です。生徒は与えられた課題を多くこなすことで、大学や社会での専門分野の英語にも対応できるようになります。

MYP5 Curriculum Pick Up

［数学］Mathematics

探究を主体に批判的思考や実社会での応用を学びます。多彩なプロジェクト、共同での問題解決、実践的な活動を通して数学的概念を高めます。グラフィック・ディスプレイ電卓などの高度なテクノロジーを活用して分析力を磨き、IBディプロマ・プログラム(DP)数学の厳しい要求に応える準備を整えます。

Student's Voice

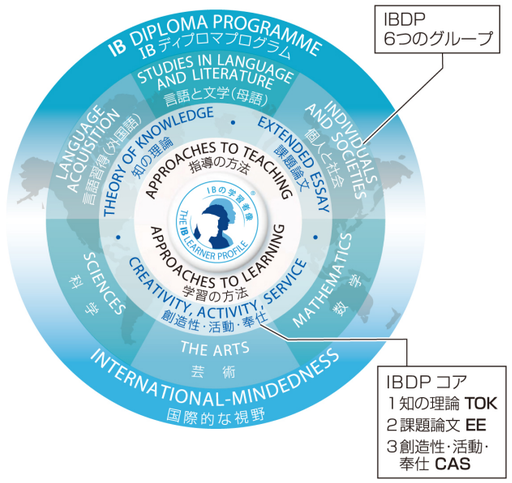
松原 まよさん Mayo Matsubara **IBコース**

私が好きな科目はビジネス・マネジメントです。
自分のビジネススキルを着実に伸ばしていくことができて、将来にきっと役立つと思うからです。私の将来の目標は父の会社を経営することで、そのために必要な勉強を続けていくつもりです。高等部では、このビジネス・マネジメントのクラスで見聞や知識を積み重ねて、卒業後に進む大学では法律を学びたいと思っています。

竹田 ひかるさん Hikaru Takeda **IBコース**

MYPまでは日本語の授業はあまり好きではなかったのですが、DPの授業では作家や文学作品についていろんな視点から研究し、自分なりの解釈で分析もできて楽しいです。みんな独自の考えを持っているので、クラスメイトとのディスカッションは新しいアイデアを与えてくれます。目標は海外の大学に進むことです。だからこそ、IBディプロマ・プログラムは、厳しい大学生活に備えた会話と筆記のコミュニケーションスキル向上に役立つと信じています。そのために私はプログラムのすべての要件を満たす努力をして、時間管理能力を高めています。

DP model
DP ディプロマ・プログラムのモデル



IBコース Grade11(DP1) 時間割モデル

Time		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
HR	8:30～8:35	HOMEROOM ホームルーム				
1	8:40～9:30	ENGLISH B 英語 B	ENGLISH B 英語 B	MATHEMATICS 数学	MATHEMATICS 数学	TOK 知の理論
2	9:35～10:25	HISTORY 歴史	ENGLISH B 英語 B	ENGLISH B 英語 B	ENGLISH B 英語 B	JAPANESE A 日本語A
3	10:35～11:25	JAPANESE A 日本語A	JAPANESE A 日本語A	CHEMISTRY 化学	HISTORY 歴史	JAPANESE A 日本語A
4	11:30～12:20	CHEMISTRY 化学	HISTORY 歴史			HISTORY 歴史
	12:20～13:10	LUNCH BREAK 昼食				
5	13:10～14:00	PHE 保健体育	TOK 知の理論	TOK 知の理論	JAPANESE A 日本語A	CHEMISTRY 化学
6	14:05～14:55		MATHEMATICS 数学	VISUAL ARTS ビジュアルアーツ	VISUAL ARTS ビジュアルアーツ	MATHEMATICS 数学
7	15:05～15:55	INDEPENDENT STUDY 独立学習	INDEPENDENT STUDY 独立学習			INDEPENDENT STUDY 独立学習
HR	15:55～16:05	HOMEROOM ホームルーム				

DP Curriculum Pick Up

［知の理論］TOK

IB教育の特徴である探究学習は、教師が常に生徒へ「なぜ?なに?」と問いかけ、生徒の答えに対してさらに「なぜ?なに?」と問い続けます。
この繰り返しの中で探究を深め、知見を広げ、問題解決能力を高めるのがTheory of Knowlege(TOK)「知の理論」です。
10年生は、11年生から本格的に始まるTOKの準備学習として、Pre-TOKの授業に取り組みます。

DP Curriculum Pick Up

［創造性・活動・奉仕］CAS

IBディプロマ・プログラムにおけるCAS(創造性・活動・奉仕)を通じて、体験的学習と個人的成長を受け入れましょう。創造性、身体的健康、コミュニティサービスを育む多様な活動に参加しましょう。芸術的な追求からスポーツ、ボランティア活動まで、CASは学生にコンフォートゾーンから一歩踏み出し、リーダーシップスキルを開発し、世界に良い影響を与えることを奨励します。

DP Curriculum Pick Up

［社会］History

地域的、国家的、国際的、そして世界的な次元への理解を深めるとともに、自分自身の生活に関りを持ちそうな問題まで掘り下げて、深く探究します。権力・主権・国際関係・人権・環境開発・平和と紛争など、実際の事例や未来予想、ケーススタディに基づきながら、国境を越えた視点を持ってクラスメートと対話・討論し、競合する主張や争点を理解する能力を身につけていきます。

DP Curriculum Pick Up

［言語と文学］Language & Literature

英語と日本語の二言語で提供され、各自の主要言語で履修します。
さまざまな媒体を通して広い範囲の文学・非文学作品を学び、それらがコミュニケーション上で担う役割を研究。
言語そのものの特性や、言語がアイデンティティや文化にどのように影響するかなどを深く学びます。
また、各テクストの背景にある文化的な意味や価値を理解することで、批評的思考や表現力を発展させます。

DP Curriculum Pick Up

［化学］Chemistry

物質の性質の探究や化学反応の理解、エネルギー伝達の原理、環境の持続可能性の調査。
これらMYP5で学んできた基礎を活かして、DPでは大学入学前のレベルで化学を学ぶための主要概念・理論・方法論・応用などを厳格に包括的に探究します。
化学現象を深く理解し、批判的な探究を行い、実験に不可欠なスキルを養います。

DP Curriculum Pick Up

［美術］Visual Arts

偉大な芸術を偉大たらしめる要素を集中的に調査する、包括的なプログラムです。堅実なポートフォリオだけでなく、個人的な成長を促進し、厳しい学業環境の中で創造的な表現の場を提供します。
幅広いメディアを用いて実験を行い、生徒個々のビジョンに合わせてアート制作のスキルを磨き、インスピレーションに満ちた作品群の展覧会で集大成を迎えます。

International Liberal Arts Course
ILAコース 国際リベラルアーツコース

「夢」を実現する「英語力」「探究力」の育成

ILAコースには、一人ひとりが個性的な夢を持つ生徒が集まってきます。そして多くの生徒が「海外大学への進学」を目標とします。なりたい自分になるために、自らの本質を見つめながら、どんな将来へ進んでいくのか？ そんな未来像を深く考えていくための学びや、それを力強く支える教えが、ILAにはあります。

生徒がめざす卒業時の英語能力 到達目標

CEFR基準

B2	英検準1級相当

B2レベルとは
英語を使って、複雑で具体的なことを自然にやり取りできる「自立した言語使用者」

徹底した「英語習得プログラム」と「一人も取り残さない」少人数指導体制

「自分がなりたい自分」になるための大学進学。ILAコースでは、そのために英語4技能の鍛錬を重ね、TOEFLや英検の結果で到達度を確認しながら、着実なレベルアップを図ります。
アカデミックイングリッシュとは、英語で多教科を理解し、探究する力を指します。
ILAコースで学ぶ3年間は、海外・国内大学への合格後も、そこで「自分が学びたいもの・やりたいこと」を追求し続ける国際教養(リベラル・アーツ)の確かな礎となります。

文系・理系の枠を超えた「グローバリスト」へ

私たちが暮らす社会は、身近な地域問題から国際関係、自然環境、政治経済まで、様々な問題を抱えています。これらと向き合い、解決していくため、社会はいま、理系・文系両面からのグローバルな知識と教養を合わせ持つ人材を求めています。

正しい判断と行動ができる「真理の探究者」をめざす奥深い学び

ILAでは「一つの答えや正解」を求めるより先に「多様性の理解」を大切にします。相手の考えを知り、尊重しながら自分の意見を伝え、相互の理解にたどりつける能力を伸ばします。SNSなどで情報が氾濫する社会でも「他者の発言を鵜呑みにしない」正しい判断と行動をとれる人を育てます。そのために「真理(Truth)」を探究し、「国際教養人」への学びを実践します。

Student's Voice

平安山 結衣さん Yui Henzan **ILAコース**

「英会話」のクラスが好きです。普段の生活では考えないようなトピックについて学ぶことができるからです。自分がどういう人間なのかも理解できます。同級生がいろんなことをどう考えているのか、それがわかるのも刺激的です。
将来は人々の人生を幸せにできる仕事をしてみたいです。この目標を達成するために、高等部で語学力や探究能力を高めていきたいと思っています。

ジャバテ 枝令奈さん Elena Diabate **ILAコース**

入学した当初は英語に悩まされて、ほかの教科の成績も思うように伸びませんでした。でも、先生方の丁寧な指導と、常に寄り添い合って励まし合う友人たちのおかげで、今では英語を使う様々な授業に自信を持って取り組むことができるようになっています。
私は将来、表現者としてアートやダンスの世界で国際的に活躍することが目標です。
そのために、美術系の大学へ進むことを考えています。日本、アメリカ、フランス、国内外の美大進学を視野に入れながら、そこに求められる知識やスキルを磨いています。

教科書や受験勉強が中心ではない 生徒の探究心と努力を評価する教え

教養を深めるために、教科を横断するカリキュラムや探究学習は不可欠です。探究学習において最も重要なことは、生徒が自ら「疑問」を持ち、それを解決するための努力を続け、探究を重ねて答え(真理)を導き出すプロセスです。テストや受験などでみられる、いわゆる「すでにある答えを求める」学習ではありません。

ILAコース Grade10(ILA1) 時間割モデル

Time		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
HR	8:30～8:35	HOMEROOM ホームルーム				
1	8:40～9:30	INTEGRATED ENGLISH I 英語総合 I	INTEGRATED ENGLISH I 英語総合 I	ICT ICT	ENGLIS LITERACY 英語読解・語彙	ENGLIS LITERACY 英語読解・語彙
2	9:35～10:25	LISTENING 英語聴解	ART 芸 術	INTEGRATED ENGLISH I 英語総合 I	INTEGRATED ENGLISH I 英語総合 I	INTEGRATED ENGLISH 英語総合 I
3	10:35～11:25	INTEGRATED JAPANESE I 国語総合 I		INTEGRATED JAPANESE I 国語総合 I	INTEGRATED JAPANESE I 国語総合 I	INTEGRATED JAPANESE I 国語総合 I
4	11:30～12:20	GRAMMAR & COMPOSITION 英語文法・基礎作文	KARATE 空 手	GRAMMAR & COMPOSITION 英語文法・基礎作文	GRAMMAR & COMPOSITION 英語文法・基礎作文	GRAMMAR & COMPOSITION 英語文法・基礎作文
	12:20～13:10	LUNCH BREAK 昼食				
5	13:10～14:00	PHYSICAL & HEALTH EDU. 保健体育	ENGLISH CONVERSATION 英語コミュニケーション	ENGLISH CONVERSATION 英語コミュニケーション	ENGLISH CONVERSATION 英語コミュニケーション	GLOBAL ISSUES グローバルイシュー探究
6	14:05～14:55		INTEGRATED SOCIAL STUDY I 社会総合 I	INTEGRATED MATHMATICS I 数学総合 I	INTEGRATED SCIENCES I 理科総合 I	COMMUNITY SERVICE 地域奉仕活動
7	15:05～15:55	INDEPENDENT STUDY 独立学習	INDEPENDENT STUDY 独立学習	INDEPENDENT STUDY 独立学習	COMMUNITY SERVICE 地域奉仕活動	INDEPENDENT STUDY 独立学習
HR	15:55～16:05	HOMEROOM ホームルーム				

英語集中プログラムとして計15時間のクラスと、英語で行うその他の教科で4技能を高め、総合的な英語力を上達させます。
Grade11(ILA2)からは英語でさらに深く探究学習するため、Grade10は英語力の教科において重要な位置付けとなります。

Student's Voice

平良 南海輝さん Namiki Taira **ILAコース**

私が子どものころからずっと描いてきた夢。それは、アメリカでバスケットボール選手になることです。
そのために、いまは沖縄のプロバスケチームのU18に所属して、厳しい練習とOISでの学業を両立させています。
そして来年の米国大学進学のために、いまTOEFLのスコアアップと英語でのポートフォリオ作成に励んでいます。必ず夢を叶えたいと思います。

Curriculum Pick Up

[英語総合] Integrated English

国際教養を身につけるためには、実践的な英語力が必要不可欠です。英語による読解・エッセー・プレゼンテーション力・ディベート力の育成を図り、大学のみならず社会で必要とされる実践コミュニケーション英語の力を身につけていきます。

[国際課題探究] Global Issue Inquiry

世界に共通する問題や課題を深く理解し、その解決策を模索。国際的な視点から社会的・経済的・環境的問題にアプローチし、グローバルな理解を積み重ねます。複雑な問題への分析力を養うだけでなく、学んだ知識を具体的な活動に結びつけ、持続可能な解決策を実践する能力を身につけます。

[国語総合] Integrated Japanese

「国語総合」では、教科書を中心に登場人物の心情や筆者の考えを読み解くのではなく、「筆者の人生論」から意見を考慮しつつ「生徒自身の人生プラン」を作成するなど、生徒自身のオリジナルの解答が求められます。
そのため読解のみの国語ではなく、時には音楽や芸術も融合させ、生徒は「答えなき問い」に、文学的観点を用いながら、積極的に探究することで授業を構築していきます。

[地域奉仕活動] Community Service

ビーチクリーンアップ、古着回収、子ども食堂ボランティア、世界大会の通訳、マラソンしながらPFAS問題を訴える活動など、年間30時間の地域奉仕活動に取り組みます。自分にできることを計画・実行して振り返ります。

OIS mid-term study abroad program
OIS 中期留学プログラム

- ●「違い」を体感する 国ごとに異なる言葉や生活習慣を知り・学び・理解します。
- ●「できないこと」を知る 日常的な会話や礼儀、感情表現。留学先でぶつかる思わぬ壁から、成長のきっかけが生まれます。
- ●「目標」をとらえる なぜ異国の地で学ぶのか？を考え、自分の糧とするのが海外留学の本質です。その先にある自分の将来について考えるきっかけとなります。

モントレーベイ・アカデミー 留学プログラム
Monterey Bay Academy(MBA)

所在地: アメリカ合衆国・カリフォルニア州
期　間: 8月中旬～12月下旬
滞在先: MBAキャンパス内・男女別寮
学校種: 男女共学・ボーディングスクール
留学生サポート機関と提携。現地滞在中は日本語でのサポートが受けられます

ナパ・クリスチャン 留学プログラム
Napa Christian campus of education

所在地: アメリカ合衆国・カリフォルニア州
期　間: 8月中旬～12月下旬
滞在先: ホームステイ
学校種: 男女共学
現在、世界9ヶ国から12名の留学生を受け入れています(ハイスクール生を含む)

※各コースによって留学の学年が異なります。最新情報はウェブサイトでご案内します

Advanced facilities and a beautiful natural environment

先進の教育設備と自然美の学芸環境

沖縄国際学院 高等専修学校は、東シナ海を見わたす、自然美ゆたかな玉城の高台にあります。
国際教育のための安全性や機能性を備える化学室・図書室などの先進設備を整え、
南城市の体育館やテニスコートなどアクティビティのための施設も充実しています。

Library 図書室

探究学習に役立つさまざまな書籍や資料があります。WIFI環境でPCやタブレット端末から素早く情報収集できる、メディア室としての機能も持ちます。

Chemistry Lab. 化学室

化学実験中の安全を守る国際基準に合わせた設備・機材を導入。講義のためのモニターやボードも設置し、高度な理論と実践の場を提供します。

Art 美術室

生徒の奔放な創造意欲にこたえる、芸術とデザイン活動のアトリエ空間です。イラストレーションや、沖縄独自の伝統工芸も実践的に学びます。

Function Room 講堂

静粛で凛とした空気をたたえる多目的スペース。講師の研修会議やセミナー、各方面からゲストスピーカーを招いての特別授業などに活用されます。

Multipurpose Hall 多目的ホール

広々とした空間での音楽や空手の授業、校内の公式行事、生徒によるプロジェクト発表会など、さまざまな目的に応じて活用されるメインホールです。

Exercise Facilities 運動施設

運動設備が充実した南城市の体育館を、保健体育の授業に活用します。緑につつまれた本格的な陸上競技場では、スポーツイベントを催します。

School Bus スクールバス

安全な通学体制も整えています。

各エリアからの運行ルート

- 沖縄市・中部ルート
- 宜野湾・浦添ルート
- 那覇北・首里ルート
- 那覇南・小禄ルート
- 豊見城・糸満ルート

至便なアクセス・安心の医療環境・美しい南国の自然も身近に

那覇国際空港

那覇空港のある県都・那覇市から本校までは車で約40分。移動に便利な好立地です。

県立南部医療センター

本校から車で約20分。こども医療センターや救命救急センターも併設された総合病院です。

UNESCO世界遺産 斎場御嶽

沖縄本島南部には、歴史的文化遺産と美しい景観の観光名所が数多く点在しています。

近隣のビーチ

百名ビーチ、新原ビーチなどの美しい海が身近に。ビーチ清掃など教学の場にも活かします。

Q1 南城市は どこにありますか？ そこは「探究教育に適した環境」ですか？

那覇空港から南西に車で約40分。南城市は那覇中心部からわずかな距離ながら、世界遺産の「斎場御嶽(せーふぁーうたき)」をはじめ、琉球王朝時代からの数々の史跡や文化遺産を有する風光明媚な地です。沖縄の稲作発祥の地としても知られ、悠久の歴史・文化・信仰の原点とも称されます。白砂の美しい海岸と、沖合いに珊瑚礁が広がる臨海地域には手つかずのビーチが広がり、貴重な海洋生物が多く棲んでいます。農業・水産業・畜産業・観光業・芸術活動も盛んで、国際的な視点で様々な産業やアートを探究する場にふさわしい環境が整っています。

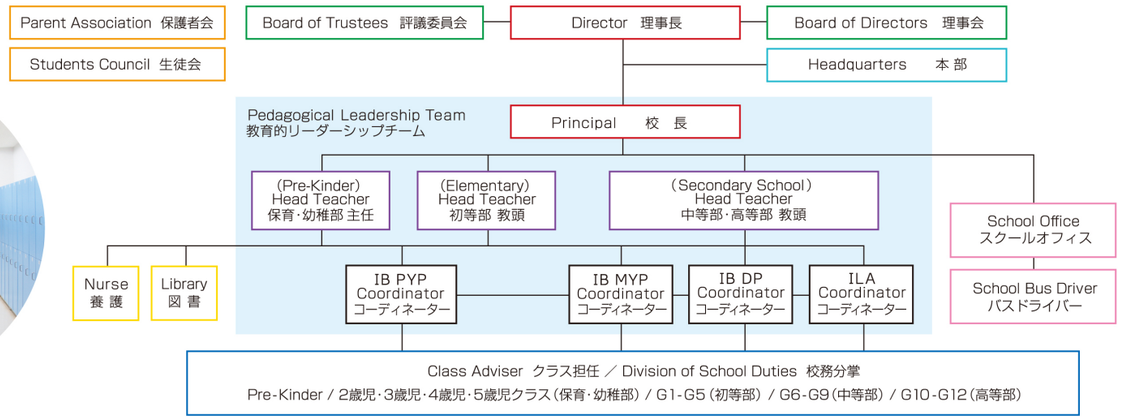
Q2 首都圏や全国各地から入学する場合 どのように生活しますか?

本校には寄宿舎や寮がありません。県外・海外からの生徒はご家族とともに移住して、スクールバスで通学できるご希望のエリアで暮らしておられます。学業・私生活ともに満足できる生活拠点を構えるために、沖縄の不動産仲介のトップ企業と提携して万全に支援します。

Q3 沖縄国際学院 高等専修学校の「生徒像」を知りたいです

本校では誰もが「自分らしさ」を大切に、自ら掲げた目標に向かって、自由奔放に真剣に高校生活と向き合っています。そのため、たとえば「総合型選抜」で国内・海外の大学へ挑む生徒は、ほとんどが「塾に通うことなく」合格に必要な基準を満たします。「探究」に主眼を置く本校独自の3年間の授業によって、生徒一人ひとりが何を触発され、いかに考え学び、どのような社会貢献を積み重ねていくか。これこそが最高・最良の受験学習であり、本校にふさわしい生徒像です。

Q4 どんな教師が どのような信念で 生徒と向き合っていますか？

教師は世界中から募集し、書類審査・面接・デモクラスなどの厳しい基準で選考されます。現在は9カ国から精鋭講師陣が集結し、そのダイバシティー(多様性)によって生徒一人ひとりのグローバルマインドの成長につなげます。社会に貢献していく「イノベーション」を起こせる、たくましい頭脳と行動力。知性と人間性ゆたかな「世界へ羽ばたいていける国際人」の育成。すべての教師が高度な指導スキルで、向き合うすべての生徒に「一生の財産」を築き上げていきます。

Organization Chart 組織体制